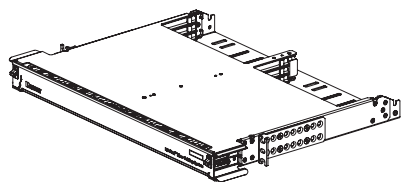
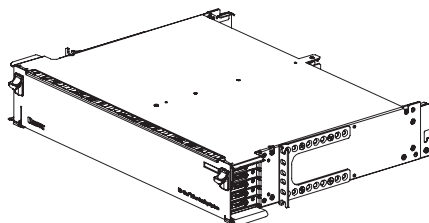


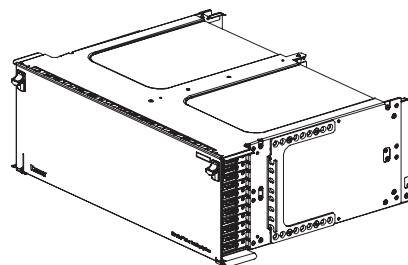
注意: HD Flex エンクロージャーは、HD Flex シリーズ製品と互換性があります。HD Flex は他のシステムとは互換性がない場合があります。



FLEX1U**



FLEX2U**



FLEX4U**

** = 04、06、または 12

梱包内容

1 - エンクロージャー	8 - #12-24 x 1/2 インチネジ	1 - ファイバー警告ラベル	8 - Pan-Ty 結束バンド
20 - タックタイ、6 個	8 - M6 x 1.0 x 15mm ネジ	1 - レーザー光線警告ラベル	

警告: 接続していない状態のコネクタはレーザー光線を放射している可能性があります。コネクタの終端を直接目視したり、顕微鏡などで見ないでください。接続していないコネクタにはダストキャップを取り付けてください。

注意: 光ファイバーケーブルは、過度の張力・屈曲・圧迫によって破損する恐れがあります。ケーブル製造会社の仕様書や取扱説明書に従い作業を行ってください。

成端の際は、TIA/EIA-568-A、569、606、および 607 の施行ガイドラインに従ってください。ファイバー製品を保護するため、配線済みのエンクロージャーを開閉するときは注意が必要です。

組立図 (FLEX4U** 図)

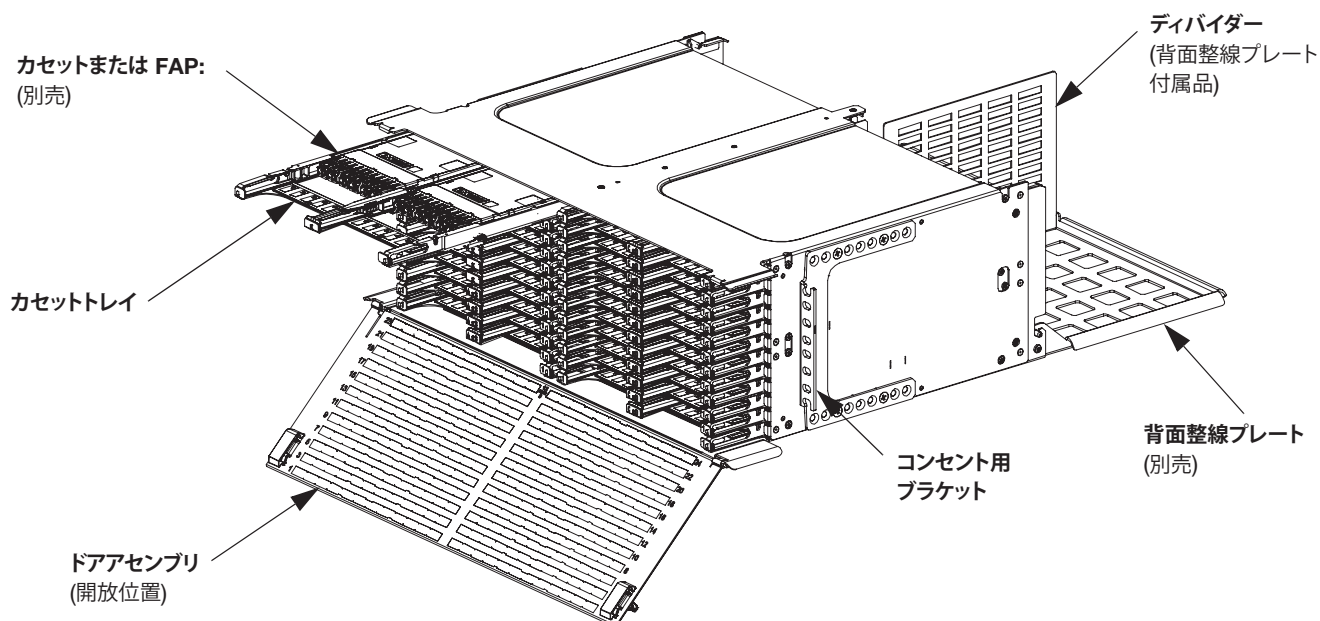


図 1

準備とラックへの取り付け

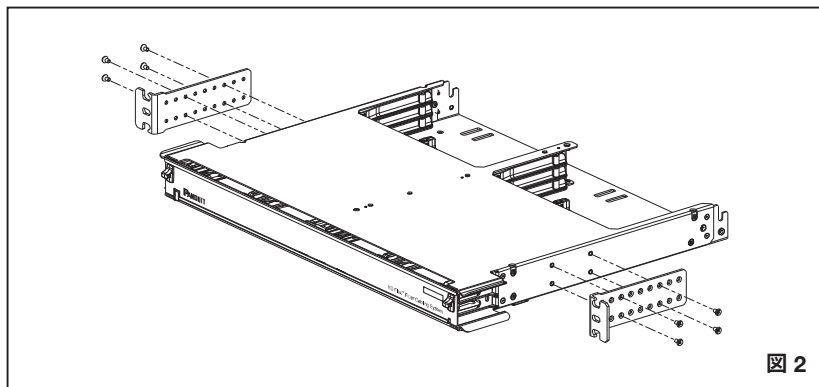


図 2

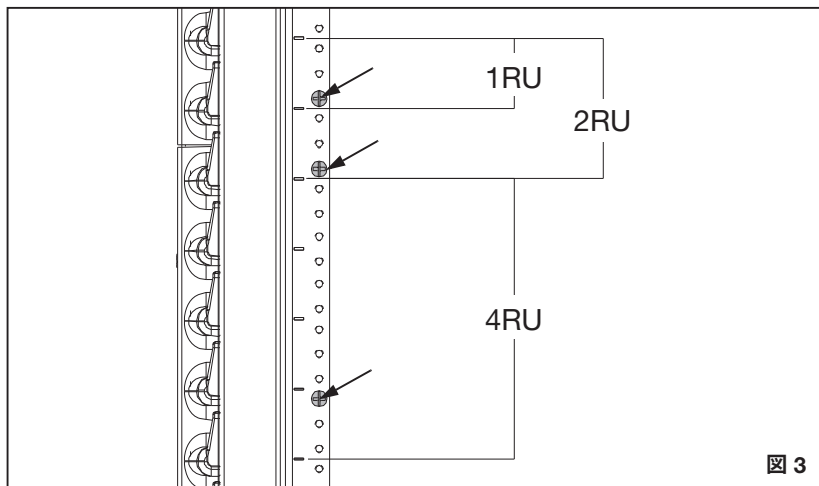


図 3

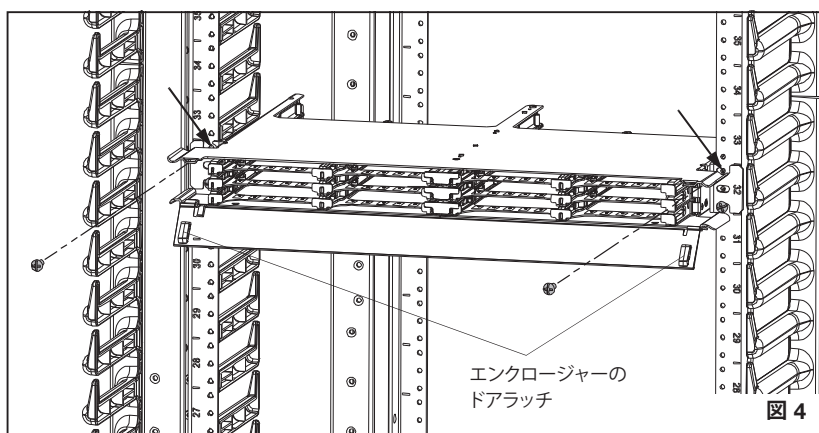


図 4

必要に応じて、取り付けブラケットを調整して、機器のレーンに対するエンクロージャーの前面の位置を変更することができます。ブラケットは 12.7mm (0.5インチ) きざみで調整可能です。

エンクロージャーの上部の RU スペースが開いている場合は、2 本のネジ (ラックの両側に 1 本ずつ) をある程度までネジ穴に差し込みます。これらのある程度まで差し込んだネジは、エンクロージャーをラックに取り付ける際に役立ちます。

- FLEX1U** および FLEX2U** の場合は、目的のラック位置の下部の穴の位置に 2 本のネジを事前に差し込んでおきます。
- FLEX4U** の場合は、目的のラック位置の一番下の RU の上の穴の位置に 2 本のネジを事前に差し込んでおきます。

エンクロージャーの上部に RU スペースが開いていない場合は、ネジを事前に差し込まないでください。エンクロージャーを所定の位置に配置し、少なくとも 4 本のネジで固定します。

** = 04、06、または 12

事前に差し込んでおいたネジの取り付け方法では、エンクロージャーを正面からラックに入れて、ある程度まで差し込まれたネジの上にエンクロージャー固定ブラケットが乗るようにします。

すべてのネジ穴の取り付け位置にアクセスするには、エンクロージャーのドアを開く必要があります。ドアは、ラッチを押し下げると開きます。

残りのネジを取り付け、すべてを締め付けてエンクロージャーを固定します。少なくとも 4 本のネジを使用します。

エンクロージャー背面整線プレートの取り付け (別売)

(わかりやすくするためにラックは図から除いています)
FLEX-PLATE1U** 図

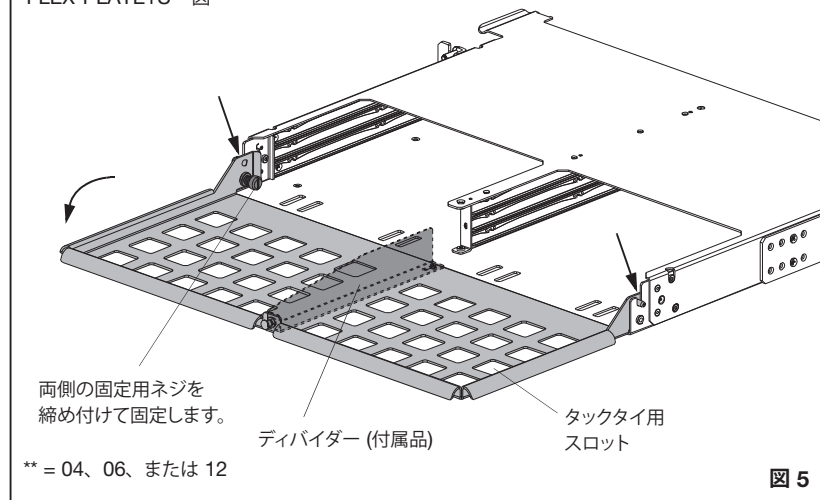
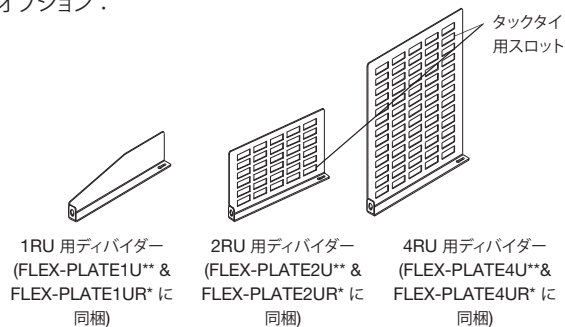


図 5

エンクロージャー背面整線プレート (部品番号 FLEX-PLATE1U、FLEX-PLATE2U、および FLEX-PLATE4U) は、エンクロージャーの背面に取り付けます。プレートのピンをエンクロージャーのスロットに噛み合わせて取り付けます。固定用ネジを締め付けて固定します。

背面整線プレートには、ケーブルの整理と管理に役立つオプションのディバイダーが含まれています。ディバイダーは分割配線の場合に推奨されます。すべてのリアケーブルをラックの片側に配線する場合は、使用しないでください。

オプション：



エンクロージャー専用背面カバー付きプレートの取り付け

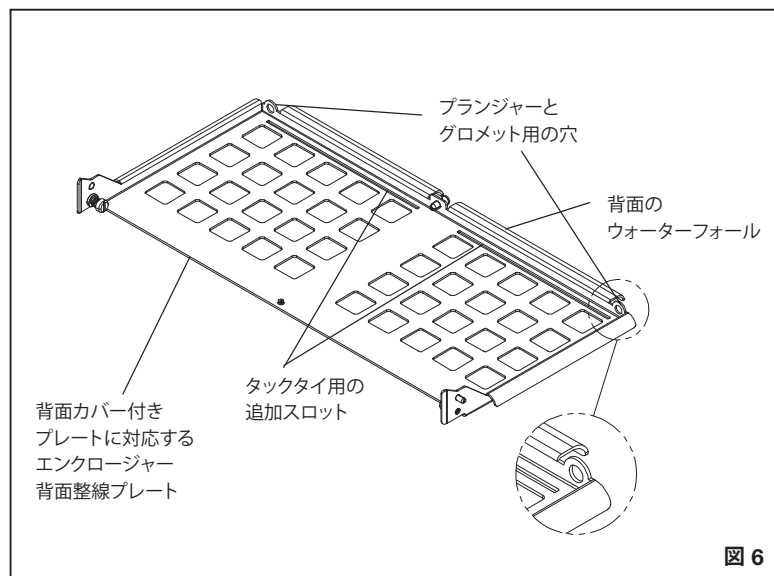


図 6

エンクロージャー 専用背面カバー付きプレート (FLEX-PLATE*UR*) には、以下の三点が入っています：

1. 背面カバーに対応するエンクロージャー背面整線プレート

背面カバーと互換性のあるエンクロージャー背面整線プレート (図 6 参照) は、FLEX-PLATE*U の背面整線プレートと同じ長さです。FLEX-PLATE*U の背面整線プレートと区別する機構は次のとおりです。

- 背面カバー付きプレートを背面整線プレートに固定するために使用されるプランジャーとグロメット用の穴がフランジにある
- エンクロージャーから出るケーブルを押さえるためのタックタイ用の追加スロット

背面カバーは、適切に取り付けられれば背面整線プレートの背面のウオーターフォールに収まります。タックタイを背面整線プレート背面のウオーターフォールに巻き付けてタイダウンポイントを使用する代わりに、追加のスロットを使用してタイダウンポイントをつくり、スラック管理プレートからケーブルを適切に配線します。

2. 背面カバー (FLEX-PLATE1UR*、FLEX-PLATE2UR*、および FLEX-PLATE4UR* 用の 1RU、2RU、および 4RU のオプション)

2RU および 4RU の背面カバーのケーブル出口には、開口部を保護するためのブラシが付いています。

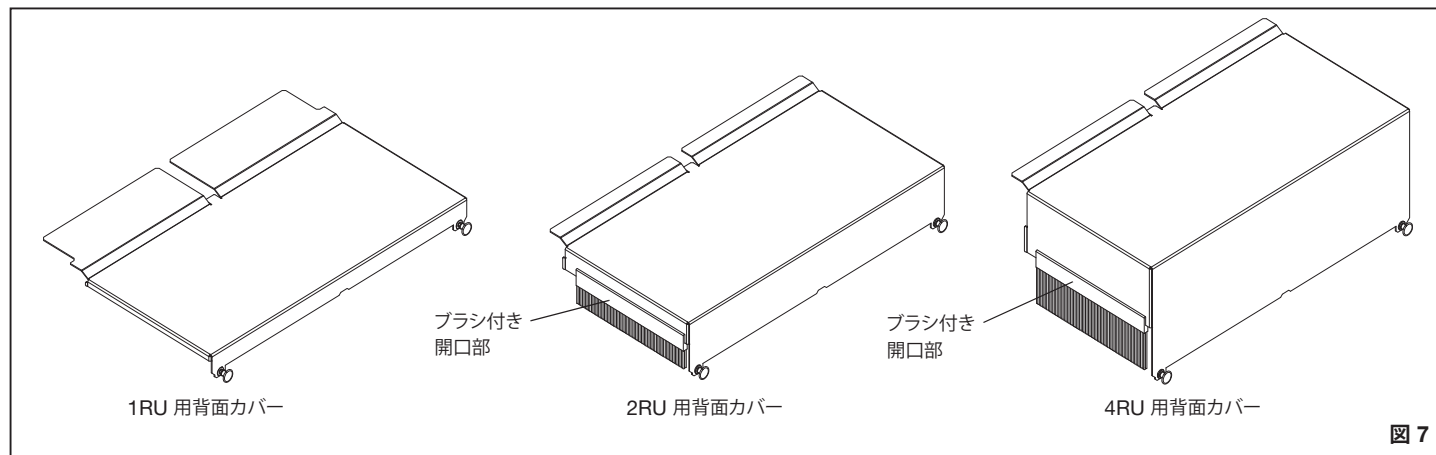


図 7

3. 1RU、2RU、および 4RU 用垂直ディバイダー (付属品) (前述)。

*=白色の場合は W、黒色の場合は末尾なし

背面カバー付き整線プレートは、前述のエンクロージャー背面整線プレートと同じ方法で取り付けることができます。プレートのピンをエンクロージャーのスロットに差し込んで取り付けます。固定用ネジを締め付けて固定します。2RU および 4RU の背面カバーのケーブル出口には、開口部を保護するためのブラシが付いています。

(わかりやすくするためにラックは図から除いています)

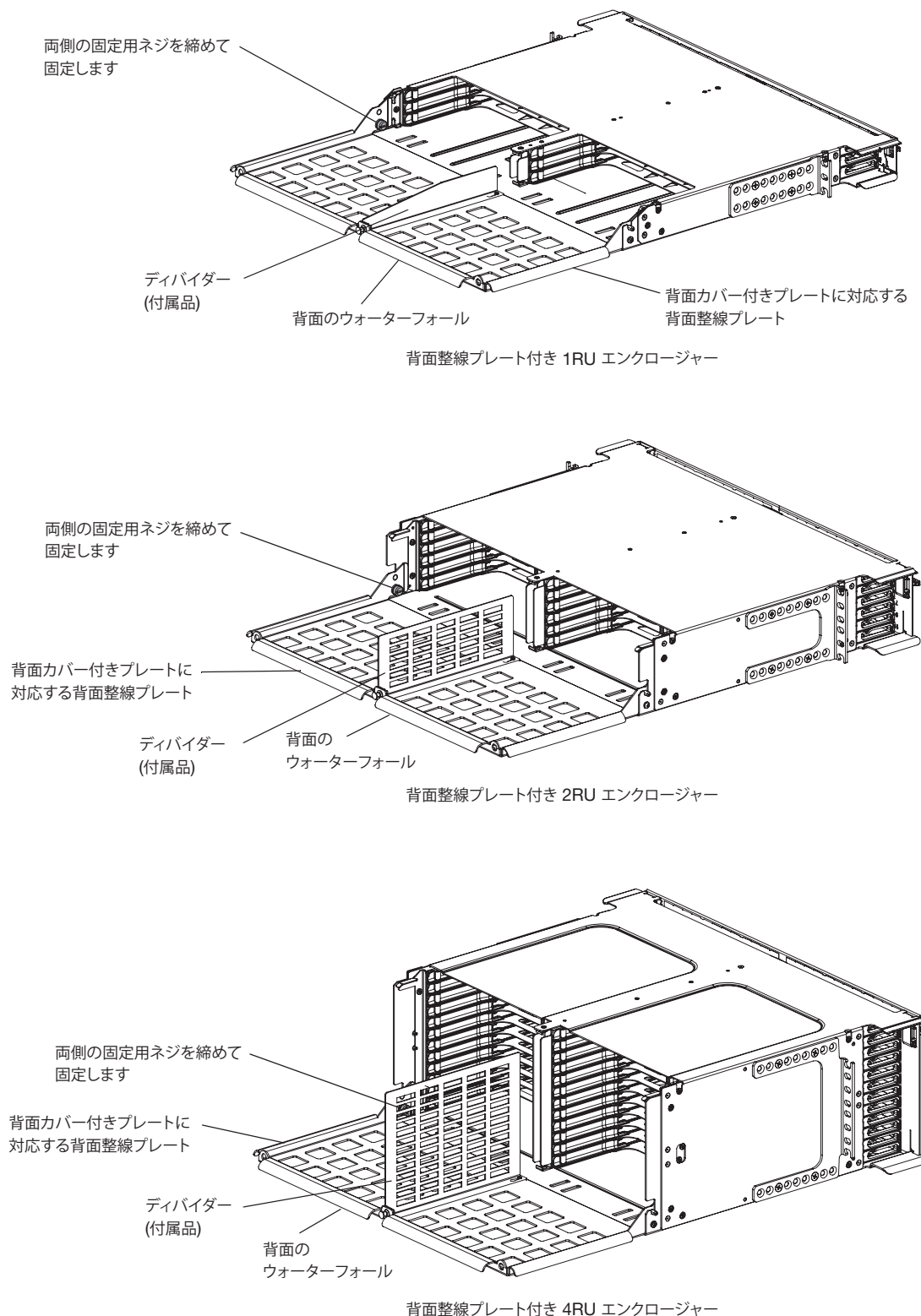
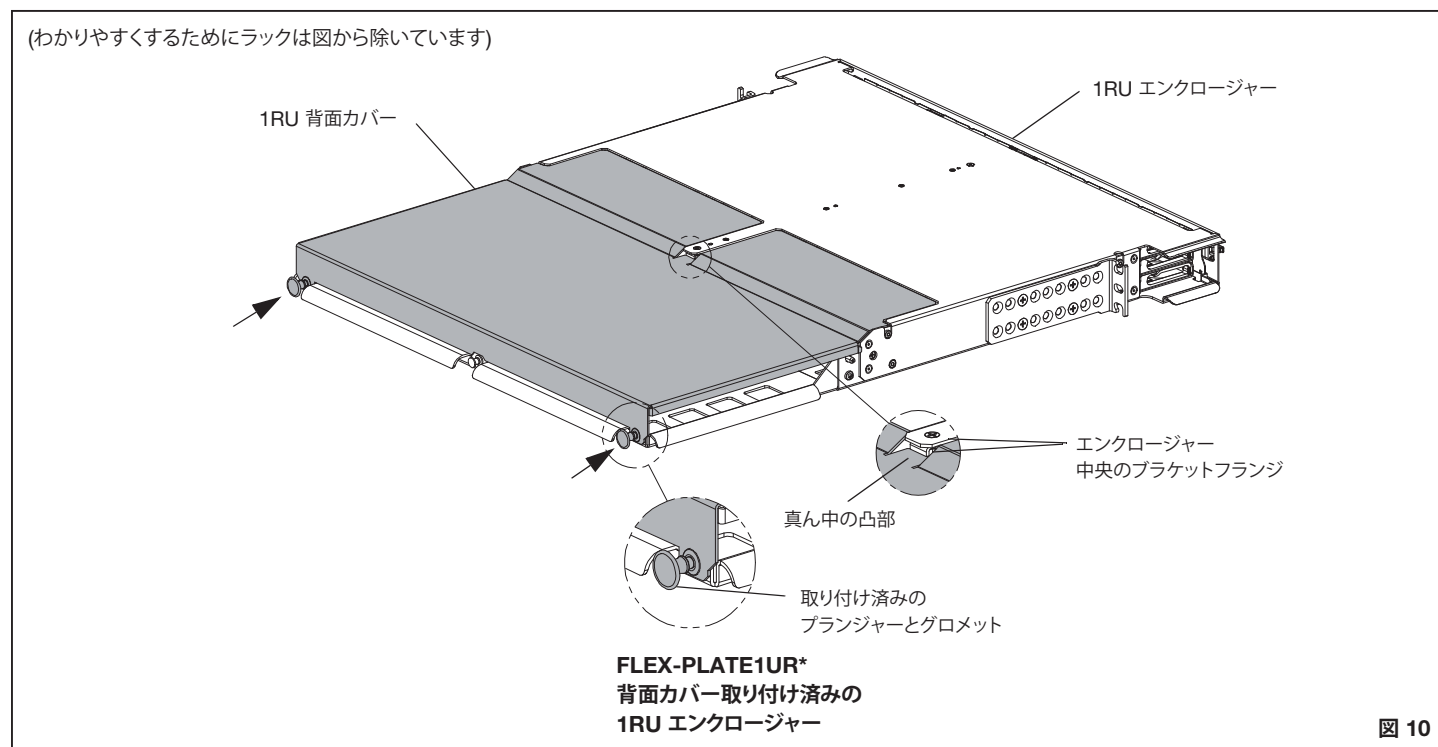
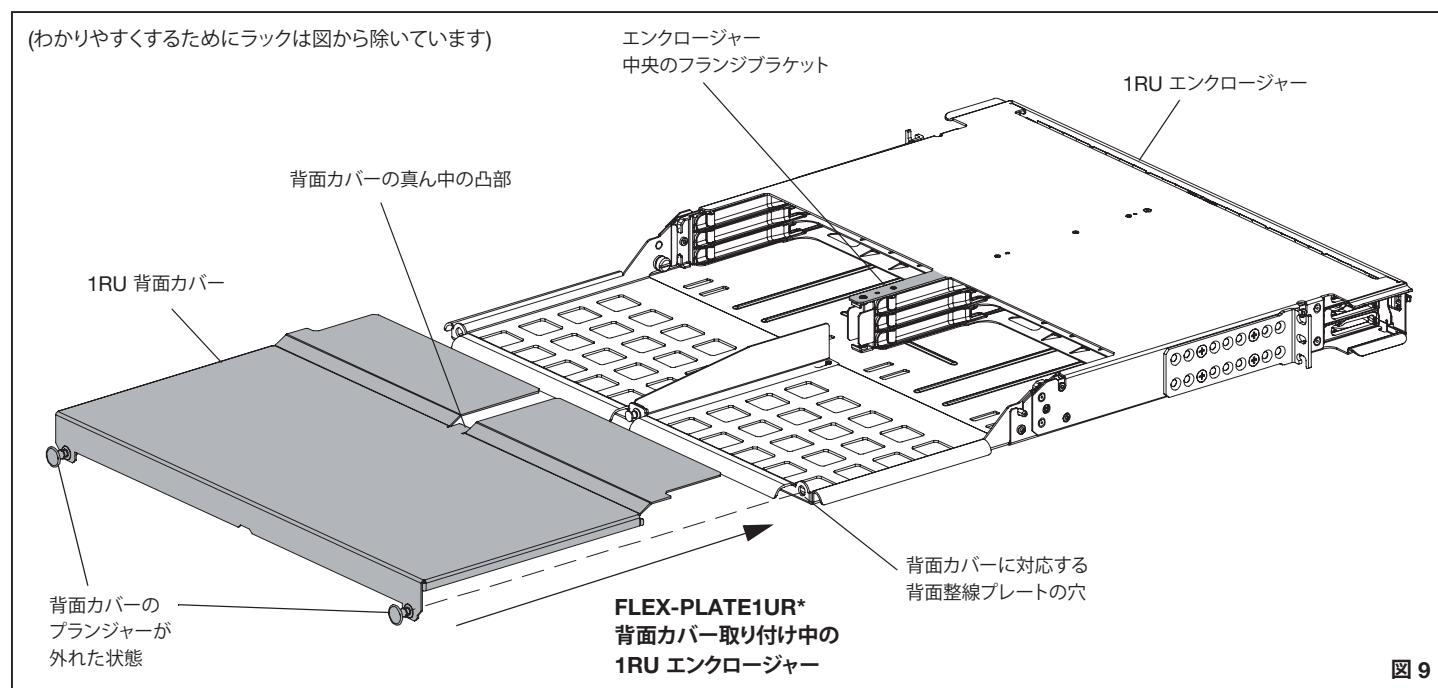


図 8

背面カバーを取り付けるには、取り付け済みの背面整線プレートの上に背面カバーをスライドさせます。プランジャーを背面カバーに対応する背面整線プレートの穴に挿入した後で押し下げて、背面カバーを背面整線プレートに固定します。確実に取り付けるために、背面カバーの真ん中の凸部をエンクロージャー中央のフランジブラケットの下に配置します。



*=白色の場合は W、黒色の場合は末尾なし

(わかりやすくするためにラックは図から除いています)

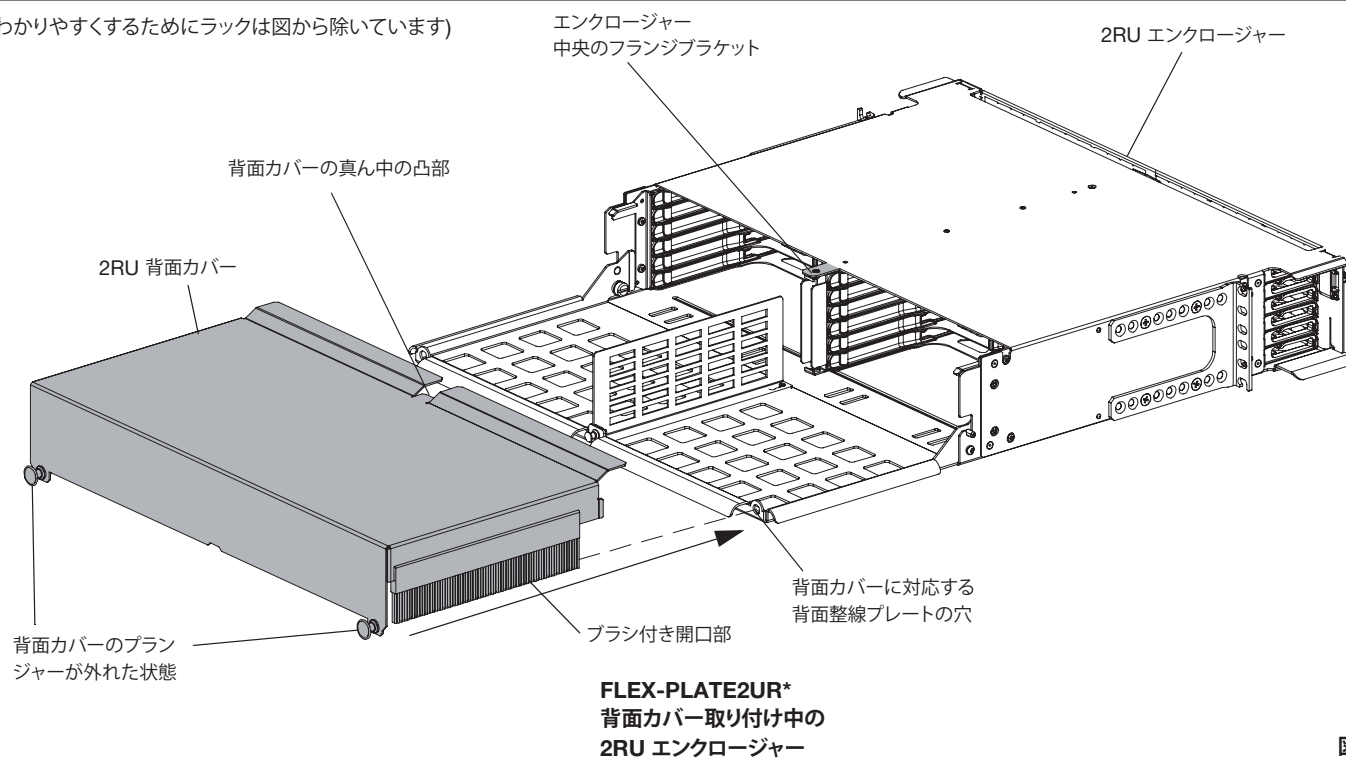


図 11

(わかりやすくするためにラックは図から除いています)

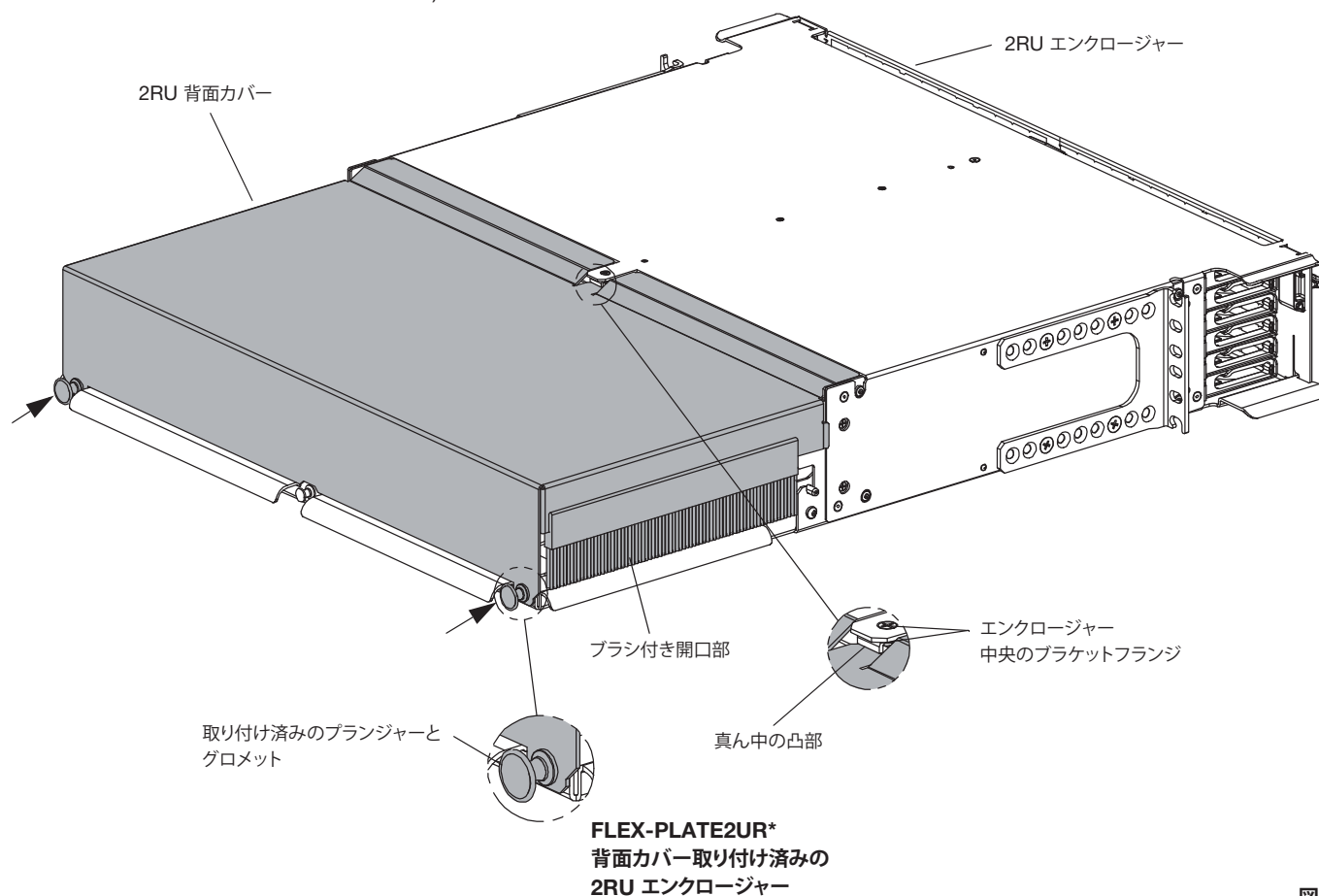


図 12

*=白色の場合は W、黒色の場合は末尾なし

(わかりやすくするためにラックは図から除いています)

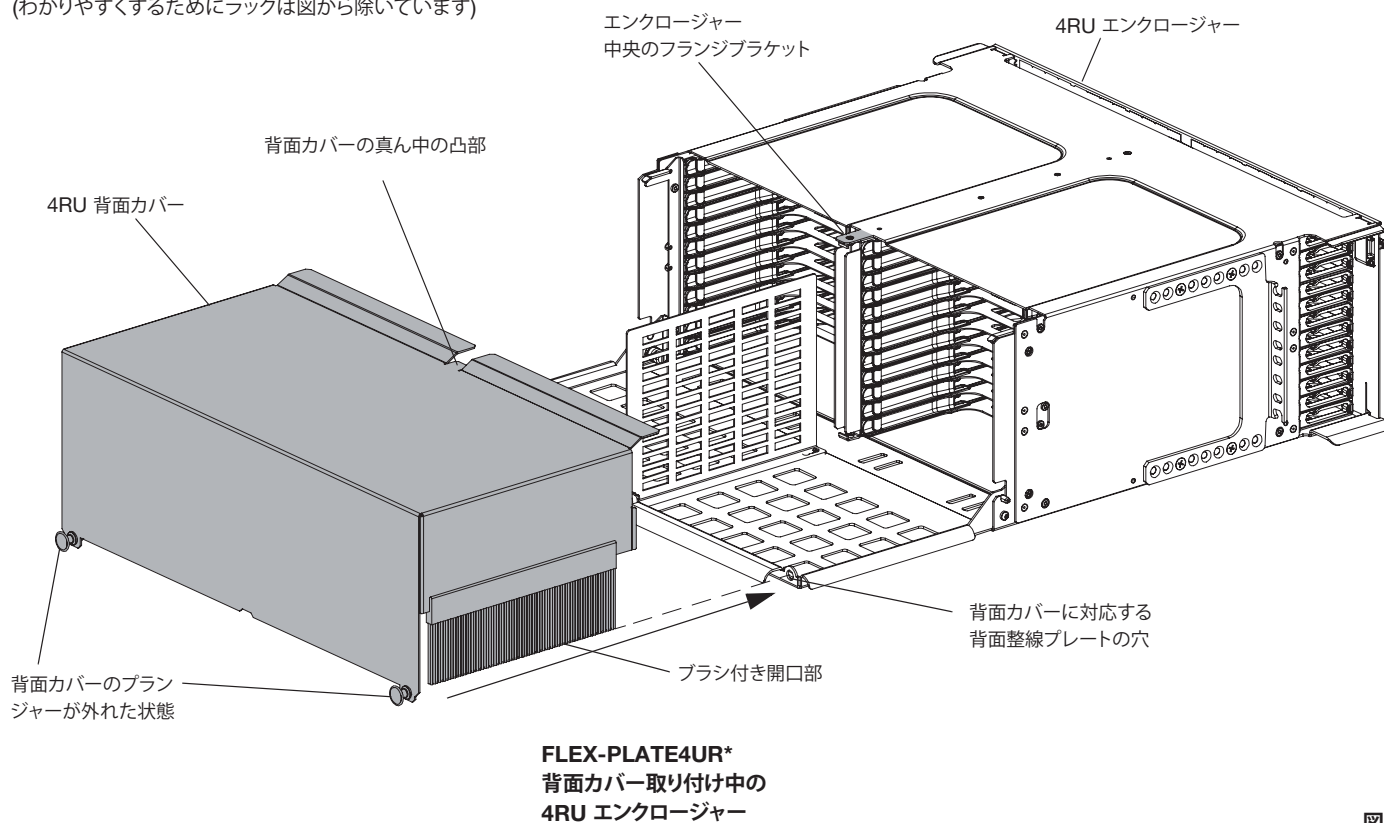


図 13

(わかりやすくするためにラックは図から除いています)

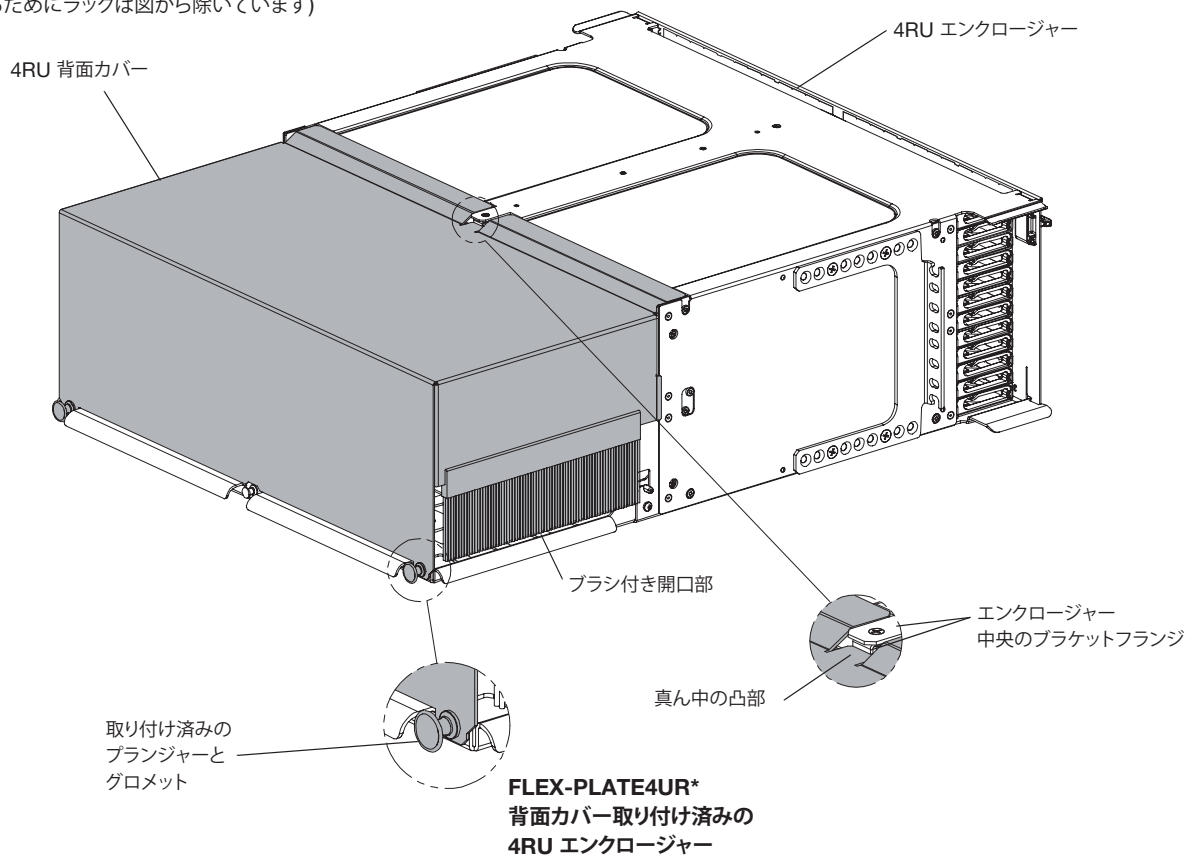


図 14

*=白色の場合は W、黒色の場合は末尾なし

カセットの取り付け (別売)

(わかりやすくするために
ラックは図から除いています)

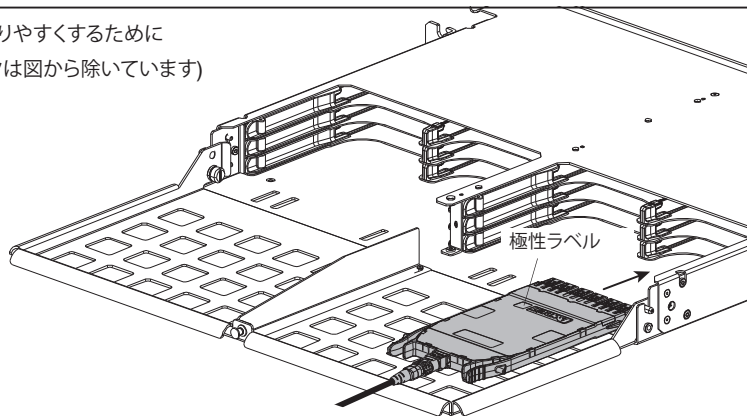


図 15

(わかりやすくするためにラックは図から除いています)

カセットの取り付け

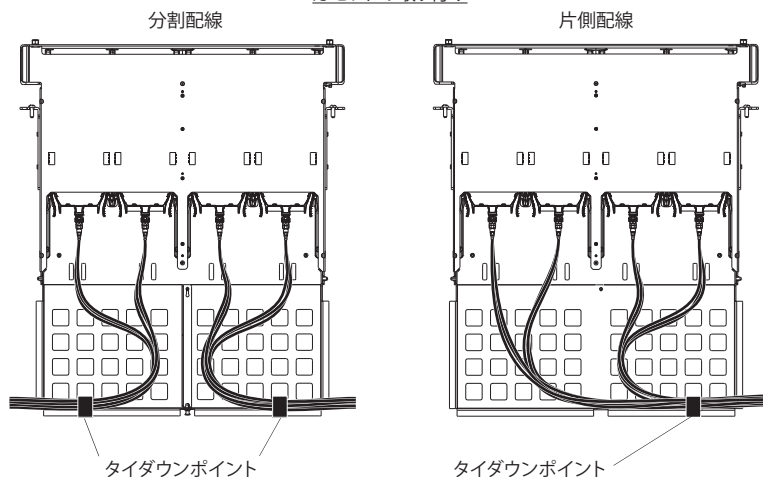


図 16

注意: カセットを取り付ける前に、エンクロージャー前面のドアが閉じていることを確認してください。

まず、取り付けるカセットまたは FAP の背面ポートにトランクケーブルを接続します。カセットの極性ラベルに注意し、必要に応じて適切な向きにします。カセットは、図に示されているように、右側の一番下のスロットから一度に 1 つずつ取り付ける必要があります。カセットを取り付けるには、スロットに挿入し、カチッと合まるまで前方に押します。

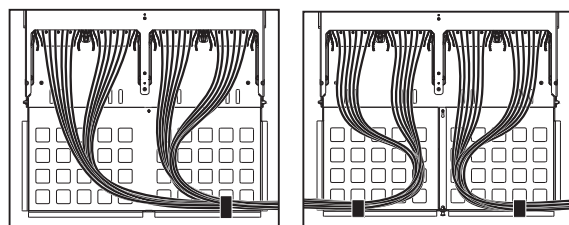
上段に移る前に、一つの段を右から左に取り付けていきます。必要なすべてのスロットがいっぱいになるまで、プロセスを繰り返します。

部品番号	数量
FLEX1U04	18
FLEX1U06	12
FLEX1U12	6
FLEX2U04	36
FLEX2U06	24
FLEX2U12	12
FLEX4U04	72
FLEX4U06	48
FLEX4U12	24

左の表は、ユニットごとに
取り付けができるカセット
または FAP の数を示してい
ます。

差し込んだすべてのトランクケーブル用のスラックのループをつくります。エンクロージャーの前面からトレイを移動できるようにするには、緩みが必要です。分割配線の場合、カセットの背面からタイダウンポイントまで少なくとも 71cm (28インチ) の緩みを確保します。ケーブルをすべて片側に配線する場合は、エンクロージャーの反対側からタイダウンポイントまで少なくとも 81cm (32インチ) の緩みを確保します。タックタイを使用して、必要に応じてトランクケーブルをケーブルスラックプレートまたは垂直ケーブル管理パネルに固定します。ケーブルを配線した後にトレイが自由に動くことを確認するためにトレイを出し入れし、必要に応じて調整します。

FAP の取り付け



パッチコードの取り付け (別売)

(わかりやすくするためにラックは図から除いています)

点検位置

図 17

パッチコードはエンクロージャーの前面から取り付けます。エンクロージャーのドアを開いて、カセットが見えるようにします。最初の停止位置である点検位置でカチッとハマるまで、下のトレイをゆっくり引き出します。

カセットは LC Uniboot パッチコードに適合します。

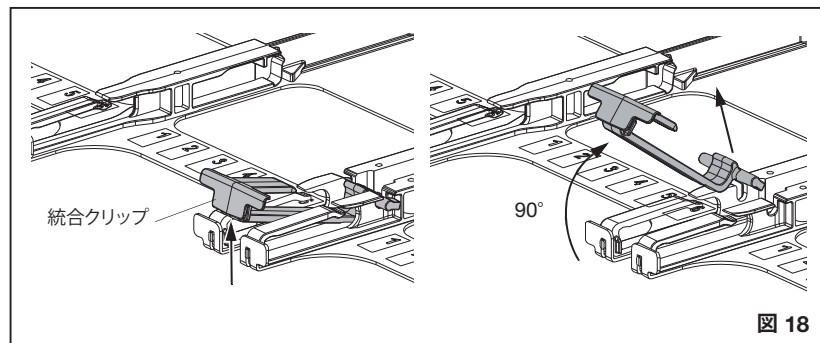


図 18

パッチコードの場合は分割配線を推奨します。分割配線の場合は、統合クリップを取り外して、トレイの両側を個別に移動できるようにする必要があります。

クリップを取り外すには、クリップの前面を持ち上げ、上に90°回転させます。必要に応じて、破棄するか、将来使用するために取っておきます。クリップを再度取り付けるには、この手順を逆にを行います。

分割配線 (推奨)

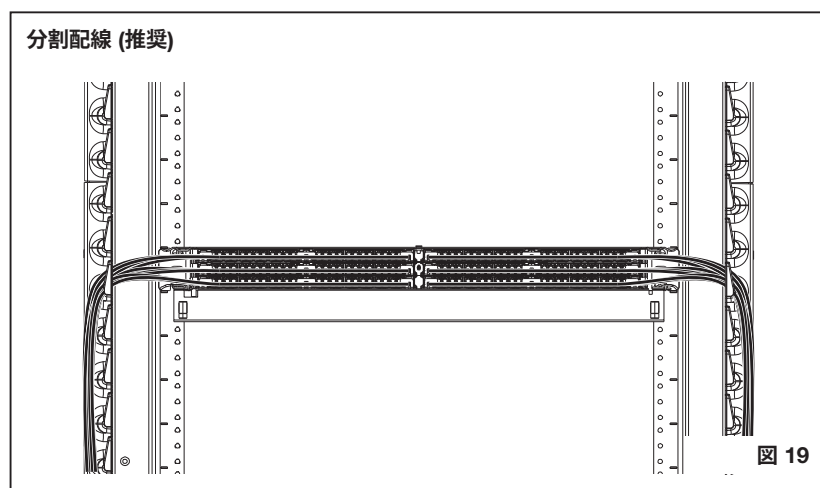


図 19

一番下の段の左から右に、カセットの前面にパッチコードを取り付けます。一段すべて取り付けしてから、上段に移ります。すべてのパッチコードが取り付けられるまで、このプロセスを繰り返します。

統合配線

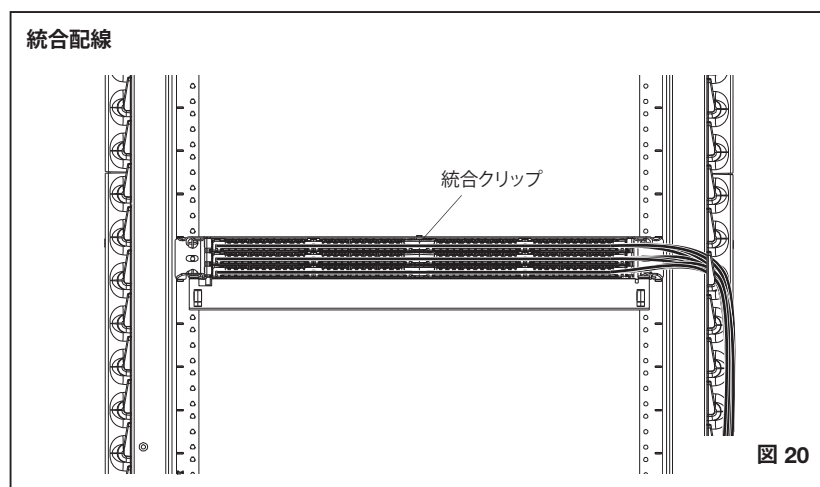
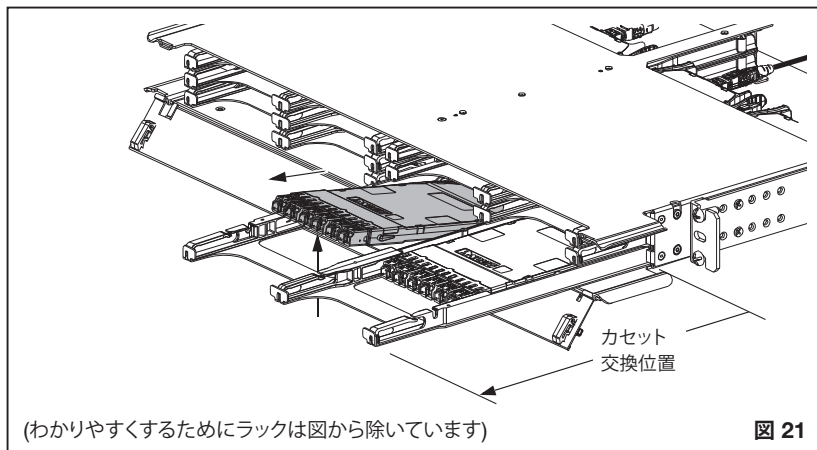


図 20

統合配線 (すべてのパッチコードを片側に配線) の場合は、統合クリップを取り付けたままにします。

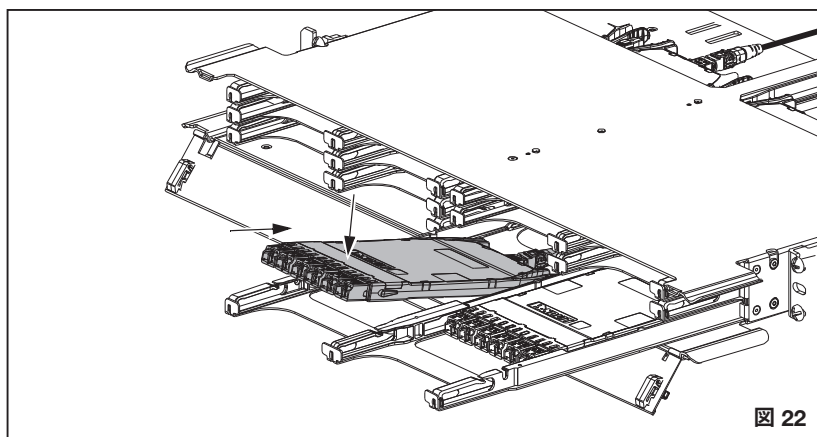
カセットの交換・移行 (別売)



カセットは、交換または移行の必要に応じて、エンクロージャーの前面から取り外すことができます。

ドアを開いて、2 番目の停止位置 (カセット交換位置) でカチッと音がするまでトレイをゆっくりと引き出します。

カセットからパッチコードを外します。カセットを前面から持ち上げてトレイから外し、取り外します。

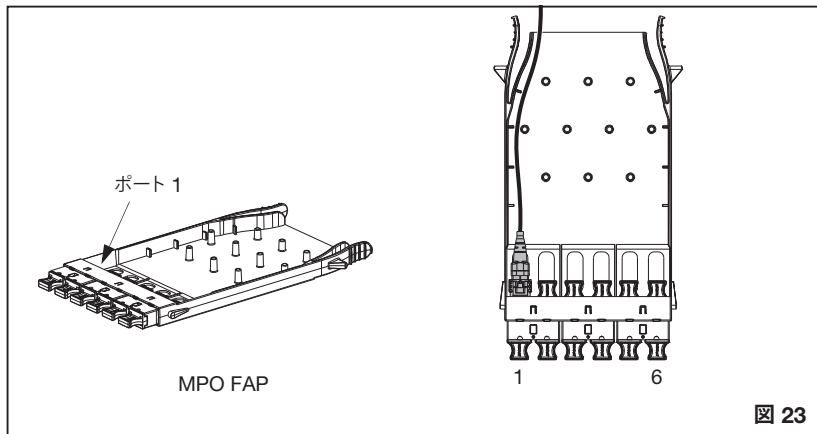


カセットの背面からトランクケーブルを取り外し、交換用カセットの背面に接続します。

カセットまたは MPO FAP を取り外したときとは逆の方法で再度取り付けます。カセットまたは MPO FAP の背面を最初にトレイに合わせ、カセットが止まるまで押し込みます。次に、カチットはまるまで、カセットの上部 (正面/中央近く) を静かに押し下げます。

パッチコード (カセット交換用) を再度取り付けて、トレイをエンクロージャー内のホームポジションに押し戻します。

注意: トレイをホームポジションに戻す際は、カチットはまるまで押し込んでください。



MPO FAP に移行する場合、MPO トランクケーブルを左端のポート 1 に接続します。

レールの取り外しと取り付け

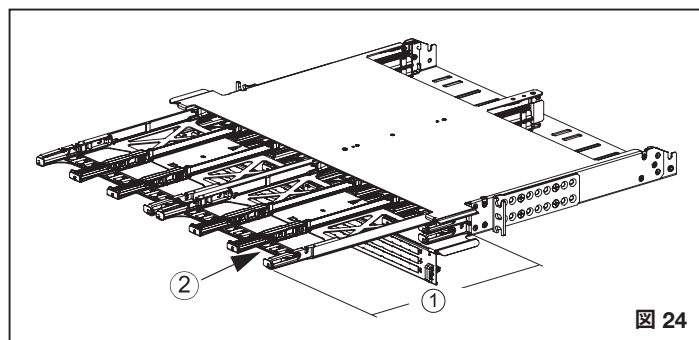


図 24

1. トレイをカセット交換位置まで引き出します。
2. ポートラベルを剥がします。

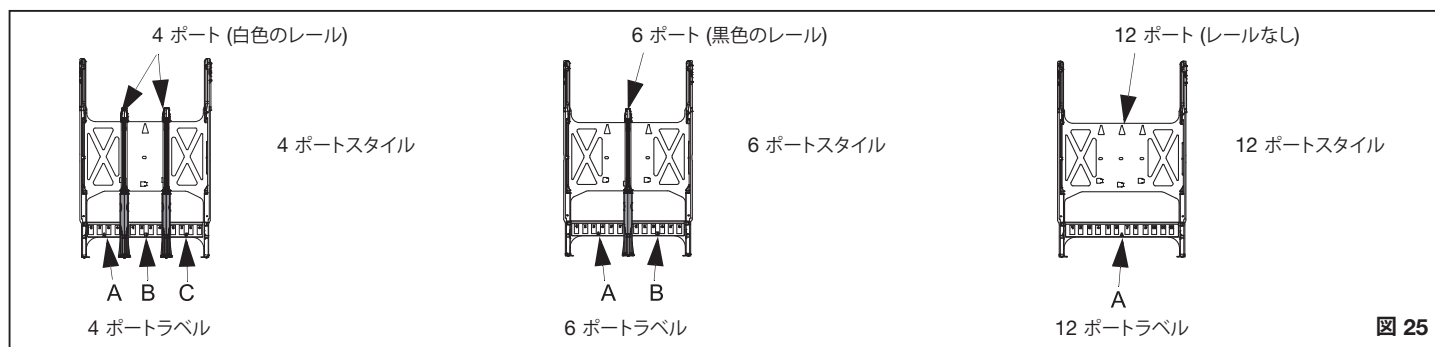


図 25

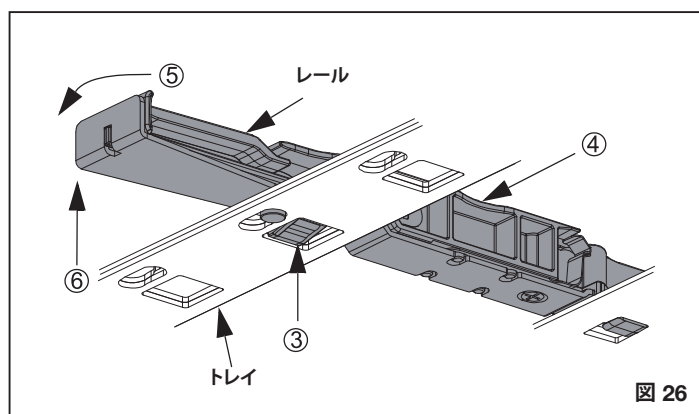


図 26

レール取り外し手順 (図 26 参照)

3. ラッチを下から上に押します。
4. レールのグリップ部分を持ちます。
5. レールを左方向に押します。
6. レールを持ち上げてエンクロージャーから取り外します。

レール取り付け手順 (該当する場合)

(図 27 および 28 参照)

7. トレイにレールを取り付けている間、トレイの底部を支えます。
8. レールの三角形部分 (A) トレイの三角形部分 (B) に合わせます。
9. レールのグリップ部分を持ったまま、レールの丸型部分 (C) をスロットの丸型部分 (D) に合わせます。
10. レールを右方向に押してラッチを噛み合わせます。
11. 中央のラッチ (E) が噛み合っていることを確認します。
12. 必要に応じてポートラベルを貼り付けます。
13. トレイをエンクロージャー内のホームポジションに押し戻します。

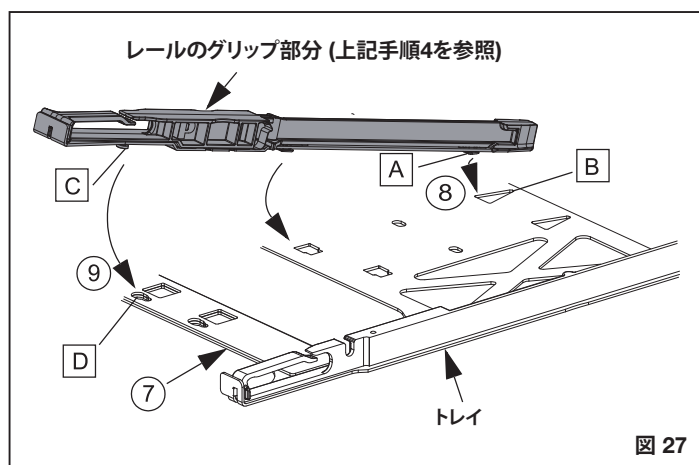


図 27

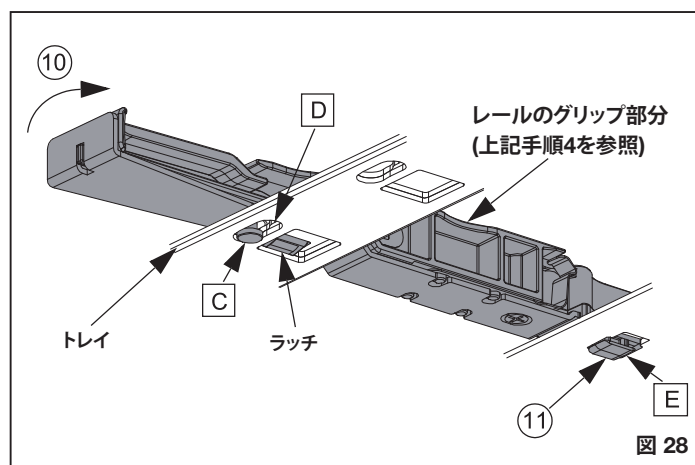
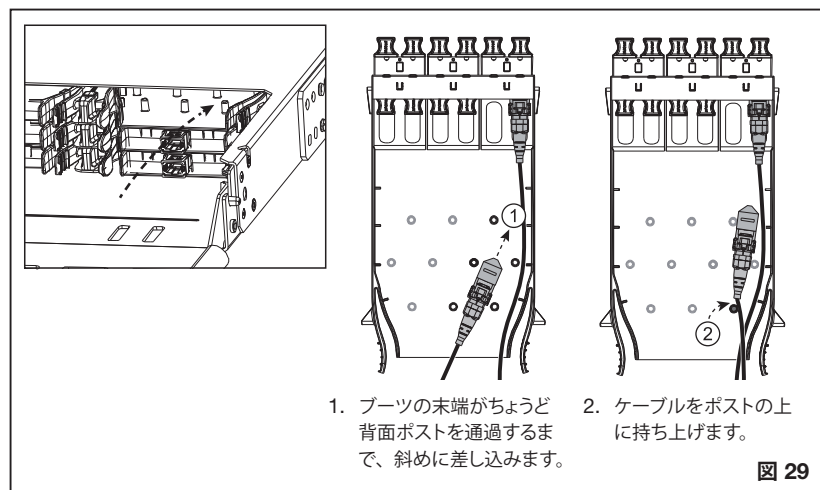


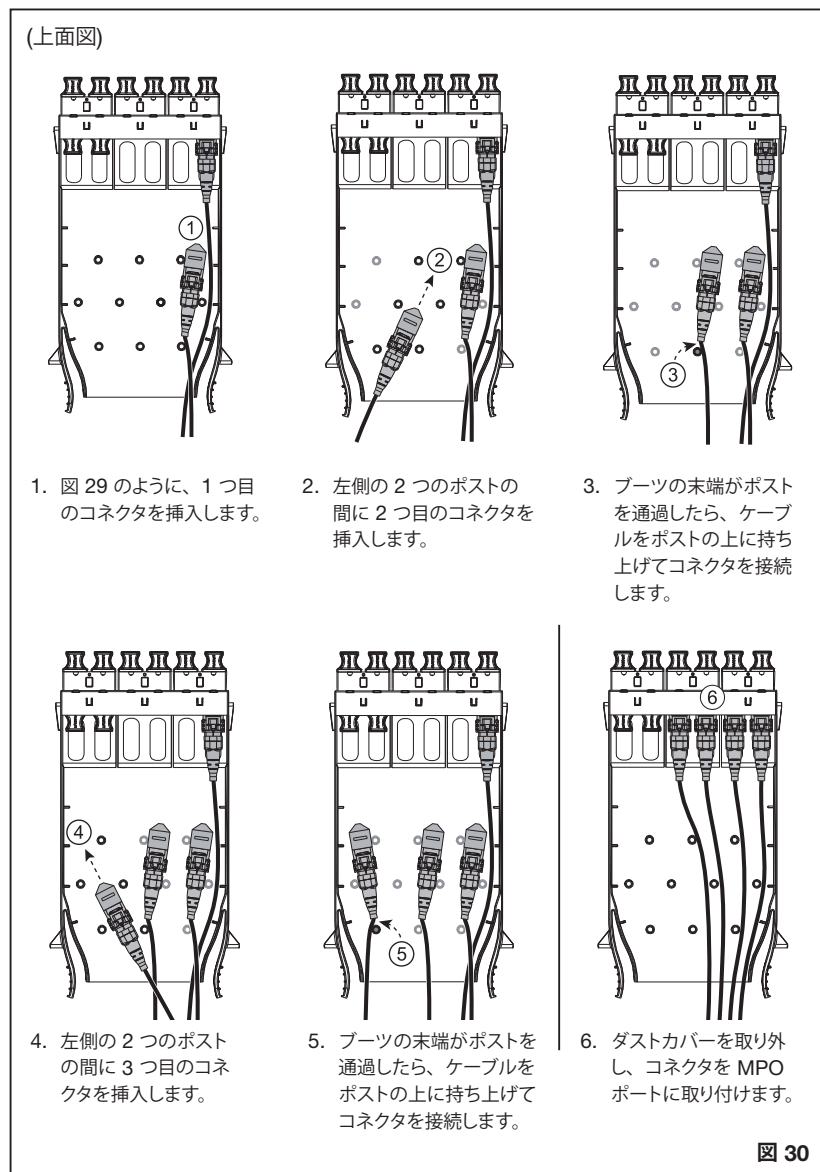
図 28

追加の MPO トランクの取り付け



エンクロージャーの背面から、追加の MPO トランクケーブルを追加する FAP を選択します。MPO コネクタを FAP 背面のポスト間を斜め方向に挿入します。ブーツの末端がちょうど背面ポストを通過するまでコネクタを押し込んだら、ポストの上にケーブルを持ち上げて、コネクタを所定の位置に接続します。

エンクロージャーの前面に移動し、MPO トランクケーブルが接続されている FAP を含むトレイを、カセット交換位置まで引き出します (図 21 参照)。ダストカバーを取り外し、MPO を FAP の適切なポートに接続します。トレイをホームポジションに戻します。

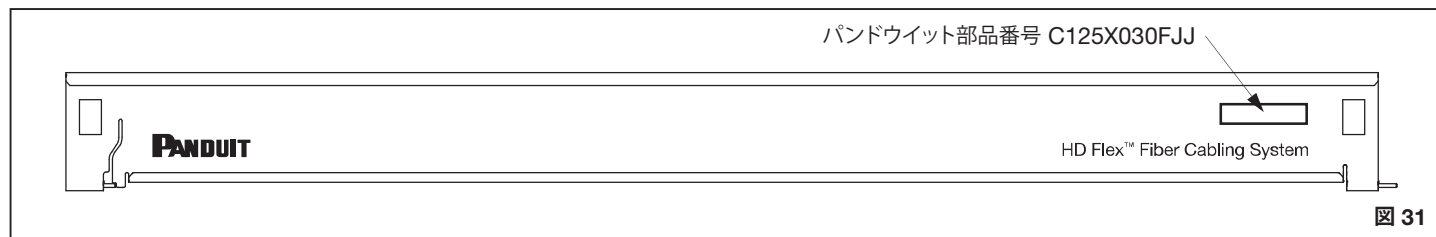


FAP は、一度に最大 3 つの MPO コネクタを接続できます (図 30 参照)。

すべてのコネクタをしっかりと接続したら、エンクロージャーの前面に移動し、FAP を含むトレイをカセット交換位置まで引き出します (図 21 参照)。ダストカバーを取り外し、MPO コネクタを適切なポートに取り付けます (図 30 の手順 6)。トレイをホームポジションに戻します。

ラベル

HD Flex ファイバーエンクロージャーのラベルオプションを使用すると、EIA 606-Bラベル標準に従う識別表示が可能になります。バンドウイト Easy-Mark ラベル印刷ソフトウェアと組み合わせて使用するバンドウイトラベルは、ラベルの作成を簡素化し、必要に応じて編集とラベル交換が簡単にできます。エンクロージャーのドアの右上隅のラベル貼付位置は、キャビネットまたはラック内のエンクロージャーを識別するために使用できます (図 31 参照)。バンドウイトラベルの部品番号C125X030FJJを使用します。



1U エンクロージャーのラベルのレイアウトは、図 32 を参照してください。シングルポートには C061X030FJJ、2 ポートには C125X030FJJ、4 ポートには C252X030FJJ、6 ポートには C379X030FJJ のラベルを使用します。

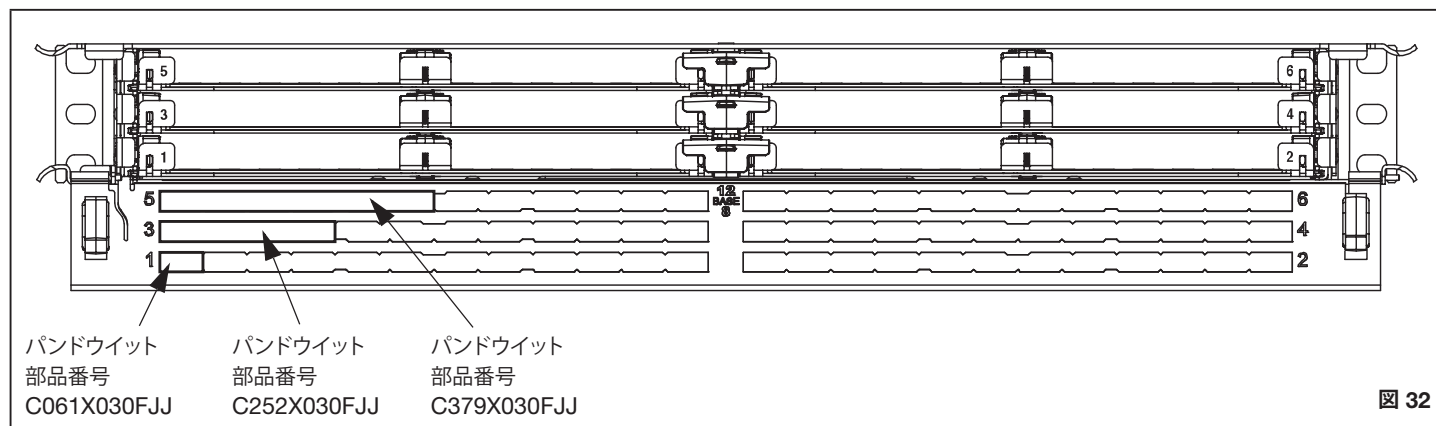
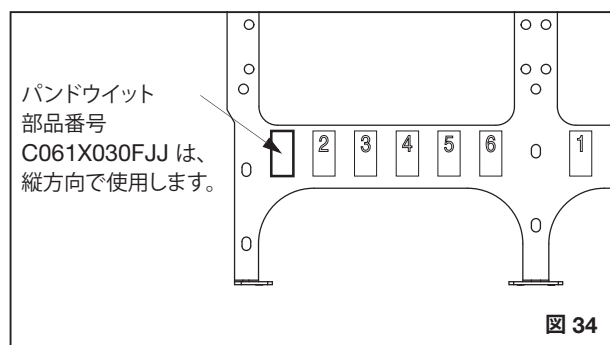
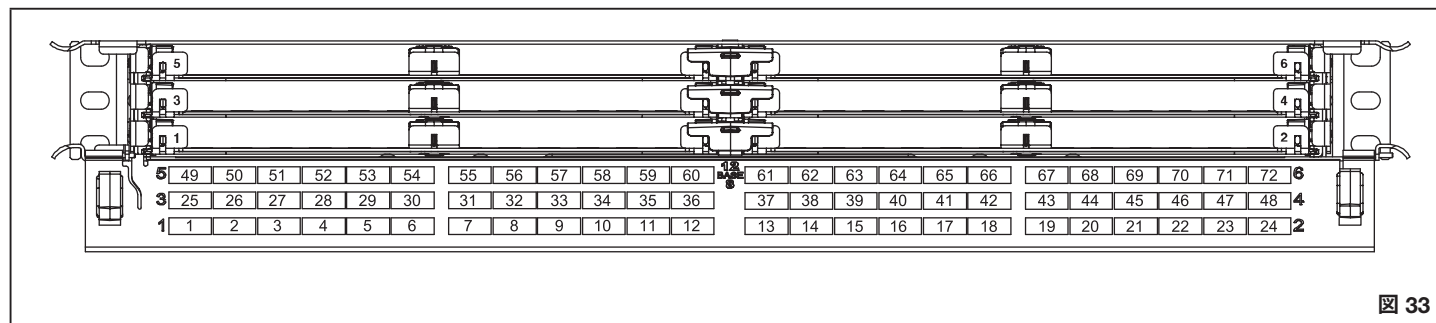


図 33 および 34 に示すように、前面カバーの内側のラベルはポートとトレイのラベルと一致しています。トレイ 1 と 2 は一番下のトレイで、左から右へポート 1 ～ 24 でレイアウトされています。



バンドウイトラベルの部品番号

部品番号	明細
C061X030FJJ	1 ポート用、色: 白、材質: ポリオレフィン
C125X030FJJ	2 ポート用、色: 白、材質: ポリオレフィン
C252X030FJJ	4 ポート用、色: 白、材質: ポリオレフィン
C379X030FJJ	6 ポート用、色: 白、材質: ポリオレフィン
EMPLUS-CD	Easy-Mark PLUS ラベル印字ソフト (CD-ROM)
EMPLUS-2GO	Easy-Mark PLUS ラベル印字ソフト (USB フラッシュドライブ)